田村地区自治振興会だより

12月号

令和４年（2022年）11月25日発行

発行責任者　〒629-3432　京丹後市久美浜町平田672

田村地区自治振興会　会長　山下　孝

ご意見・ご感想は果樹センターまで　TEL・FAX　0772-83-1142

インフラ保全事業・地区要望の経過と今後の実施予定

近隣の改良工事の状況を報告をさせて頂きます。

実施していただいた個所、回答で実施予定となっている個所です。

Ｆ１（写真左）は、国道１７８号平田地内で、信号より西方向へ２００ｍ位先の左側で、延長約３８．５ｍです。

予てより、府民協働型インフラ保全事業　として要望していた改良工事で、中央側においては　既設の嵩上げコンクリートを切断し又、外側においてはブロック前面に新たにコンクリートを打設し、それぞれに蓋がかりを造ってコンクリート蓋７７枚を設置して頂きました。

F1

Ｆ２（写真右下）は果樹センター北（正面）側の側溝で、管理者が京都府と京丹後市との間で多少迷走した結果　府民協働型インフラ保全事業として改良して頂ける様です。

全体約３１ｍの内　特に損傷の激しい部分９ｍが今回の改良対象の様です。

F2

Ｆ３（写真左）果樹センター南（裏）側で、以前実施していただいた個所になります。何度か車のタイヤがバーストするという事故があり、グレーチングの交換をお願いしました。その時に壊れていたＵ字溝約５ｍ部分を新たに自由勾配側溝（コンクリート蓋型）に交換して頂きました。

F3

田村ゆうゆうの里

田村地区の皆様こんにちは。

秋が深まりつつある最近ですが、穏やかな晴天の日も多く、久美浜湾を一周したり、網野のイチョウを見に行ったりと、久しぶりに紅葉ドライブを楽しんでいます。ドライブを楽しみにされているご利用者も多く、「今日は天気がよいので出かけましょうか！」と声をかけると「やったー！」「行きたい」「どこへ行くの」と盛り上がります。

秋がだんだん短くなってきているように感じますが、機会を逃さず、ご利用者の希望を叶えていきたいと思っています。

また、この秋は干し柿を作りました。施設のベランダに干していますが、日が満遍なくあたり、風もよく吹くため、絶好の立地となっています。ご利用者の包丁さばきは見事で、男性陣は吊るす作業を担当してくれました。干してからも時々、柿を揉んでは「おいしくなあれ」と唱えています。ご利用者が座っている場所からも干し柿が見えるので、「美味しそうになってきたなあ」「いい景色だね」等、日々観察しながら出来上がりを楽しみにしています。

他にも、落花生や黒豆、サツマイモを収穫し、秋の味覚が食卓を彩っています。

これから冬に向かいますが、旬の食材を食べて滋養をつけ、免疫力を上げていきたいと思っています。

12月の田村地区

かぶと山小学校

20日（火）6年生入学説明会・体験授業
22日（木）学期末短縮授業（5時間授業）
23日（金）第2学期終業式

かぶと山こども園

8日（木）発表会（3・4・5歳児）
15日（木）誕生会
21日（水）クリスマス会
23日（金）1号認定児終業式
28日（水）令和4年保育修了（御用納め）
29日（木）～令和5年1月3日（火）休園